

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

加古川市における歴史を感じる 魅力的な街並みの形成

兵庫県 加古川市

平成28年 1月

社会資本総合整備計画（地域住宅支援） 事後評価書

平成 28年 1月29日

計画の名称	1 加古川市における歴史を感じる魅力的な街並みの形成																						
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）					交付対象	加古川市																
計画の目標	当市を代表する文化遺産である鶴林寺を取り巻く区域の特性を活かした、歴史を感じる落ち着いた生活空間を表すとともに、緑あふれる魅力的な街並みの形成を図る																						
計画の成果目標（定量的指標）	・鶴林寺の参拝者数を、H21年度22,288人から、H26年度23,400人に向上させる。																						
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H21年度)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (H26末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 鶴林寺の参拝者数（祭礼やツアーデーマーチなど、無料開放時を除く）を調査する</td> <td>22,288人</td> <td></td> <td>23,400人 5%増</td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H21年度)	中間目標値	最終目標値 (H26末)	① 鶴林寺の参拝者数（祭礼やツアーデーマーチなど、無料開放時を除く）を調査する	22,288人		23,400人 5%増
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																			
	当初現況値 (H21年度)	中間目標値	最終目標値 (H26末)																				
	① 鶴林寺の参拝者数（祭礼やツアーデーマーチなど、無料開放時を除く）を調査する	22,288人			23,400人 5%増																		
全体事業費	合計 (A+B+C)	61百万円	A	61百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%												
事後評価（中間評価）																							
事後評価（中間評価）の実施体制																							
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期																	
事業担当課や観光振興担当課よりデータ提供を受け、計画担当課において、数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証するとともに、その結果に至った要因分析を行った。それに客観的な視点を反映させるため、市担当課と学識経験者、地元まちづくり団体代表者を加えた「鶴林寺周辺地区における公共施設等整備に係る社会資本整備計画評価会議」にて意見を求めた。						平成28年1月26日																	
						公表の方法																	
						市ホームページで公表します																	
交付対象事業の進捗状況																							
交付対象事業																							
A 基幹事業																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（規模等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考								
									H22	H23	H24	H25	H26										
1-A1-1	住宅	一般	加古川市	直/間	市/民間	街並み環境整備事業（鶴林寺周辺地区）	道路美装化、駐車場美装化、防災施設整備、案内板整備、道路照明整備等	加古川市						61									
合計											61												
B 関連社会資本整備事業																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考							
										H22	H23	H24	H25	H26									
合計																							

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
																.
																.
																.
																.
																.
																.
																.
											合計					

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況					<ul style="list-style-type: none"> 道路の美装化、駐車場の美装化整備を行った結果、本市の代表的な文化財である鶴林寺と調和した空間が形成され、区域の魅力が向上した。 整備による周辺地区の魅力向上に伴い、本市の代表的な観光資源である鶴林寺の集客力の向上が図られた。 防火水槽の設置により、火災発生時の対応力向上が図られ、結果、鶴林寺自体だけでなく周辺住民の安全性の向上が図られた。 				
II 定量的指標の達成状況	指標①(観光施設への来訪者数の増加)	最終目標値	23,400人	目標値と実績値に差が出た要因					
		最終実績値	27,704人						
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因					
		最終実績値							
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因					
		最終実績値							
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					<ul style="list-style-type: none"> 整備による周辺地区の魅力向上に伴い、鶴林寺の入山者数だけでなく、隣接する公園の利用者数の増加も図られている。 				

・民間住宅の修景整備に対する補助は継続し、引き続き落ち着いた街並み整備を促進していく。

計画の名称	加古川市における歴史を感じる魅力的な街並みの形成		
計画の期間	平成22年度～26年度	交付対象	加古川市鶴林寺周辺地区

防災施設等整備（防火水槽整備）



道路美化化（北在家区画54号線）



駐車場美化化（鶴林寺駐車場）



道路美化化（平野尾上線 歩道部分）



道路美化化
（北在家21号線）



凡例			
	事業区域		防火水槽
	道路美化化		案内標識
	駐車場美化化		道路照明